

授業 科目名	人文科学	開講年次	2年次以上
サブ タイトル	人文科学（日本史・世界史）の演習	担当者	田中 秀典
講義概要	【概要】人文科学分野(日本史・世界史)について、教科書のほか図表・資料を活用しながら過去問の演習を行う。試験に合格するということを目指す以上、どうしても覚えるという作業は必要になるだろうが、できる限り丸暗記ではなく、この授業内で理解して身につけてしまう部分を多くしたいと考えている。なお、なるべく対象となる範囲全てに触れたいが、この授業の時間内で全てを扱うことは不可能であり、重点は大きな流れと枠組み、頻出の時代・分野に置くつもりである。よって、受講生の理解度や進捗状況により、予定している授業内容に多少の変更や順序の入れ替え等が生じることもあり得る。また、スケジュールには組み込んでいないが、そのとき扱っている時代・分野との関連で、思想・文学・芸術についても部分的に取り扱うつもりである。科目の特性上、当然ながら、知識と理解が大きく追いついていない場合は、この講義を受講しただけで点数がとれるようになるというものではない。その場合は特に、関連科目を受講したり、高等学校の学習内容を復習したりなど、この講義外の取り組みも重要であることは言うまでもない。それまで曖昧だった知識や理解を、この講義を受けることによって確実なもの、点数に繋がるものにしていくというつもりで、わからない部分について質問して理解するための場として位置づけてもらいたい。 【到達目標】知識の整理と定着を図りながら演習に取り組み、公務員採用試験に合格できる実力を養う。		
履修条件	真剣に公務員採用試験合格を目指し、自主的かつ積極的に学修に取り組む者。 必ず第1回目の講義に出席すること。		
教科書・ 参考書	【教科書】『公務員試験 新スーパー過去問ゼミ 7 人文科学』（実務教育出版） 【参考書】『公務員試験 過去問攻略 Vテキスト 20 人文科学（上）第3版』もしくは『同 新装版』（TAC 出版）、高等学校の教科書・資料集・年表・地図		
授業回数	授業内容		
1	ガイダンス		
2	日本古代史 縄文・弥生・古墳時代、律令国家		
3	日本中世史 武家社会の変遷		
4	日本近世史 戦国大名と織豊政権、幕藩体制		
5	日本近現代史① 明治新政府の政策、日清戦争と日露戦争		
6	日本近現代史② 大正時代 昭和初期		
7	日本近現代史③ 第二次世界大戦後の諸改革		
8	テーマ別通史 文化史・仏教史、教育史・政治史、土地制度史、対外交渉史		
9	西洋古代・中世史 古代文明、ローマ帝国分裂後のヨーロッパ		
10	西洋近代史① ルネサンスと宗教改革		
11	西洋近代史② 近代国家の形成、市民革命		
12	西洋近代史③ 産業革命、列強の帝国主義政策、第一次世界大戦		
13	西洋近代史④ 戦間期、第二次世界大戦		
14	西洋現代史 第二次世界大戦後の情勢		
15	イスラーム史・東洋史 イスラーム世界の発展、朝鮮半島の王朝史、中国王朝史		
その他	※ この科目については、単位の認定は行わない。		